

厚生労働省

「日本人の食事摂取基準(2025年版)」報告書 と 食事による栄養摂取量の基準の一部改正について

「日本人の食事摂取基準(2025年版)」報告書

- 厚生労働省は、「「日本人の食事摂取基準(2025年版)」策定検討会報告書」を取りまとめて公表しました。
- 今回の改定では、今年度からスタートした「健康日本21(第三次)」の方針である、生活習慣の改善、主要な生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底を図るとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持・向上等の観点も踏まえた内容となっています。
- この一環で、「生活習慣病及び生活機能の維持・向上に係る疾患等とエネルギー・栄養素との関連」の節では、生活機能の維持・向上の観点から、生活習慣病に加えて、新たに骨粗鬆とエネルギー・栄養素との関連も整理されています。

詳しくは、こちら↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_44141.html

食事による栄養摂取量の基準の一部改正について

- 健康増進法(平成14年法律第103号)第16条の2において、厚生労働大臣は、国民がその健康の保持増進を図る上で摂取することが望ましい熱量及び栄養素の量の基準(以下「摂取基準」)を定めています。
- 食事摂取基準については、5年ごとに食事摂取の現状や最新の知見等に基づき改定を行っており、左記「「日本人の食事摂取基準(2025年版)」策定検討会報告書」(令和6年10月11日公表)の内容に沿って、食事摂取基準を改定しました(令和6年厚生労働省告示第339号)。

食事による栄養摂取量の基準の一部改正につきましては、講習会資料として掲載しています。ダウンロードしてご覧ください。